

中京圏と北陸圏をつなぐ高速鉄道ネットワークの確保と充実に関する要請

平成28年10月

愛 知 県
名古屋商工会議所
一般社団法人中部経済連合会

日頃は、当地域の交通行政につきまして、格段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

中京圏と北陸圏は、鉄道や道路など交通基盤整備の進展により、地域の一体感を強めて発展してきました。

両圏域は、人の交流だけでなく、物流など産業面を中心とした結びつきの強さがあります。これらを背景に、地域の特色や強みを活かした、産業振興における東海北陸コンポジットハイウェイ構想や、観光振興における昇龍道プロジェクトの推進など、様々な連携した取組が進められています。

北陸新幹線については、東西国土軸をより強靱なものにし、沿線地域のみならず我が国経済の一層の発展を図る上で大きな効果をもたらすと期待されており、現在、早期全線開業に向け敦賀以西の延伸が検討されているところです。

こうした中、中京圏と北陸圏間のつながりや今後の交流進展のためには、この間を短時間で結ぶ高速鉄道ネットワークはなくてはならないものであり、とりわけ敦賀と米原間は重要な区間と考えられます。

両圏域における各分野の連携をより強固なものにし、地域経済を発展させ、更なる成長を図るためにも、中京圏と北陸圏間のアクセス向上に向け、次の項目について特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

1. 中京圏と北陸圏をつなぐ高速鉄道ネットワークの確保と充実を
図ること

平成28年10月

愛 知 県 知 事 大 村 秀 章

名 古 屋 商 工 会 議 所 会 頭 岡 谷 篤 一

一般社団法人中部経済連合会会長 豊 田 鐵 郎